

# はじめに



独立行政法人高齢・障害者支援機構では、事業所における障害者雇用および職場定着を進めるため、雇用管理や職場環境の整備などを改善・工夫し、働きやすい職場にするためにさまざまな取り組みを行った事例を全国の事業主の皆様から募集し、広く周知、普及しています。障害者雇用職場改善好事例の募集については、平成3年度から開始し、近年では年度ごとにテーマを設定し募集を行っております。

平成19年度につきましては、知的障害者を取り上げ、職務の創出やキャリアアップ等により新たに職域の拡大を図った職場改善好事例をテーマに募集いたしましたところ、全国の事業主の皆様から多数のご応募をいただき、審査員による厳正なる審査の結果、11事業所の入賞を決定いたしました。

このたび、これらの事例を「知的障害者のための職場改善に関する好事例集—平成19年度障害者雇用職場改善好事例募集の入賞事例から—」としてとりまとめましたので、知的障害者の雇用の促進および職域拡大のためにご活用いただければ幸いです。

最後に、ご応募いただきました事業主の皆様、そしてご協力いただいた関係機関・団体等の皆様には改めて感謝申し上げます。

平成19年11月

独立行政法人 高齢・障害者雇用支援機構



※知的障害者とは、療育手帳を所持している方及び地域障害者職業センターで知的障害と判定され、判定書を所持している方をいいます。